

EndNote Web を使うには

【ユーザ登録・学内/学外アクセス方法】

EndNote Web



■ユーザ登録

★Web of Science のユーザー登録と共通です。既にユーザー登録をされている方は登録不要です。

- ① EndNote Web にアクセス。
- ② 「登録」をクリック。

EndNote Webのツール：
- オンライン情報源を検索
- ISI Web of Knowledge
- レファレンスの収集と構成
- 引用と脚注、または書誌事項

②

EndNote Webの 新規ユーザー アカウントの登録

Emailアドレスとパスワードを入力：

Emailアドレス:

パスワード:

ログイン

★パスワード作成上の注意
・8文字以上
・アルファベット、数字、記号を必ず使ってください。

■学外からの利用の流れ

・ユーザー登録後は学内・学外から利用できますが、他のデータベース等と連携して利用する場合は、以下の方法が便利です。

(GACoS) ⇒ SSL-VPN Gateway サービス ⇒ ECCS アカウントでサインイン ⇒ その他のサービス
⇒ EndNote Web ログイン ⇒ 利用 ⇒ EndNote Web ログアウト ⇒ サインアウト

■使い方で困ったら

GACoS FAQ「EndNote Web を使うには？」を参照


⇒<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/faq/enw.html>

ユーザー登録、学内・外からの利用方法、マニュアル等、必要な情報を掲載

■問い合わせ：東京大学附属図書館 ASK サービス <https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/ask/>

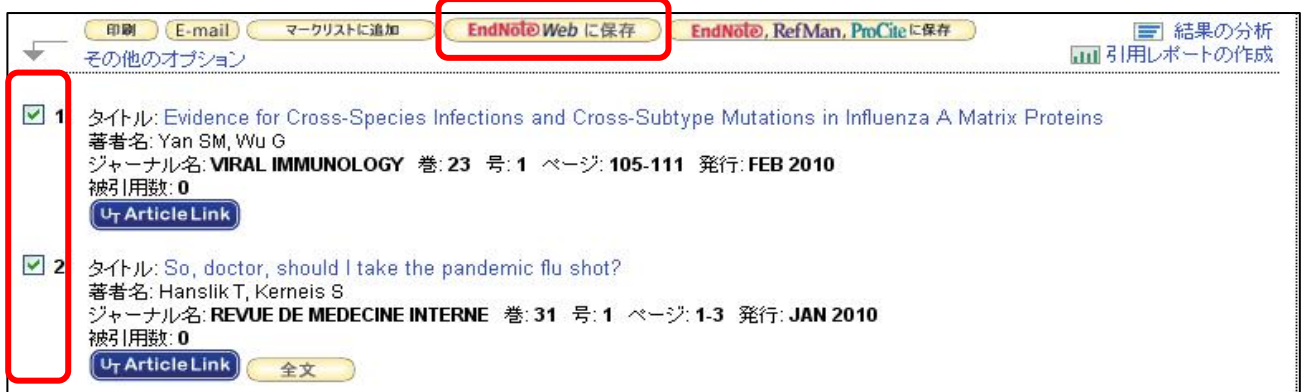
この資料に関するお問合せ：東京大学情報基盤センター学術情報リテラシー係
TEL: 03-5841-2649(内線:22649) メール: literacy@lib.u-tokyo.ac.jp

【データベース検索結果をダイレクトにインポート】 —Web of Science の場合

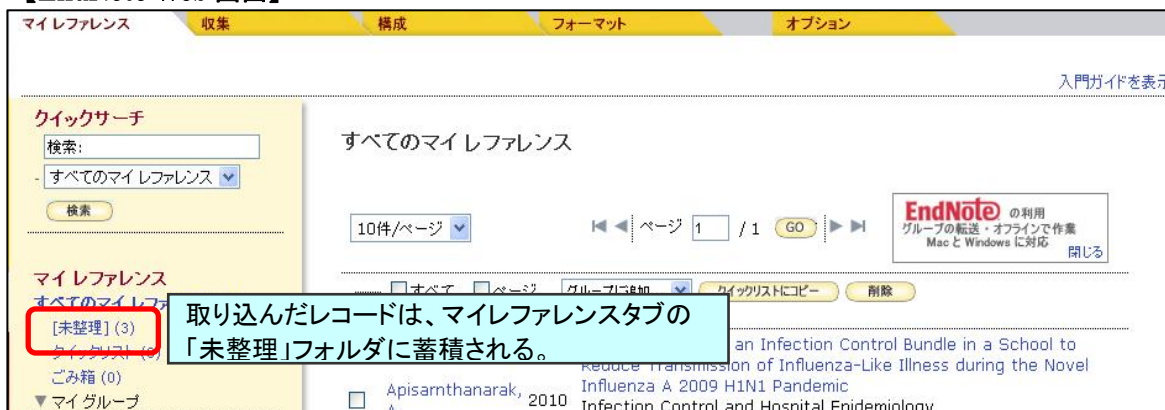
- ① EndNote Web 画面上の「ISI Web of Knowledge」をクリックした後、「Web of Science」のタブをクリックして Web of Science にアクセス。
 - ② Web of Science の検索結果で EndNote Web に取り込みたいレコードの左端にチェックを付ける。
 - ③ 「EndNote Web に保存」をクリック。
 - ④ 完了のメッセージ表示が表示され、取り込んだレコードには  のアイコンが表示される。
-
- ⑤ EndNote Web 画面でブラウザの更新ボタンをクリックすると、「マイレファレンス」タブの「未整理」フォルダにレコードが取り込まれる。



【Web of Science 画面】



【EndNote Web 画面】



【レコードをフォルダに移す】

- ① 「未整理」フォルダをクリックし、取り込んだレコードを表示する。
- ② すべて(フォルダ内全レコード)、ページ(ページ内全レコード)または、フォルダに移したいレコードの左端にチェックを付ける。
- ③ 「グループに追加」のメニューの中から、どのフォルダに移すかを選択する。
 (「新しいグループ」を選択した場合は、フォルダ名を入力し、OK ボタンをクリックする。)
- ④ 選択したフォルダにレコードが移動する。

① クイックサーチ

② [未整理]

③ 10件/ページ

③ すべて ページ 新しいグループ

③ Explorer ユーザー プロンプト

スクリプト プロンプト:
 新規グループ名を入力して [OK] をクリックします

③ OK

③ キャンセル

③ 001練習

④ 001練習 (3)

文献管理のコツ！
 取り込んだレコードはその都度
 こまめにフォルダに移しましょう！

【フォルダの共有・管理】

- ① 「構成」タブ⇒「マイグループの管理」を選択。
- ② 共有したいフォルダの「共有」にチェックを付ける。
- ③ 「共有の管理」をクリックし、「このグループの共有を開始します。」で共有相手のメールアドレスを入力する。

① 構成

① マイグループの管理

フォルダ名の変更や削除

マイグループ+	レファレンスの数	共有	共有の管理	名前の変更	削除
001練習	3	<input checked="" type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除
002練習	3	<input checked="" type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除
003練習	3	<input type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除
004練習	3	<input type="checkbox"/>	共有の管理	名前の変更	削除

③ 共有の管理

【データベース検索結果をテキストファイルからインポート】 —①Engineering Village

- ① Engineering Village の検索結果画面で、EndNote Web に取り込みたいレコードにチェックをつける。
 - ② 「Download」ボタンをクリック。
 - ③ 「RIS, EndNote, ProCite, Reference Manager」を選び、「Download」ボタンをクリック。
 - ④ 「保存」をクリックし、「.ris」形式でファイルを保存。（これが EndNote Web に取り込むファイルとなる。）
-
- ⑤ EndNote Web 画面で、「収集」タブ⇒「レファレンスのインポート」を選択。
 - ⑥ 「ファイル」の「参照」をクリックし、取り込むファイルを指定。（④で保存したファイル）
 - ⑦ 「インポートオプション」は「RefMan RIS」を選択。
 - ⑧ 「インポート先」で、取り込みたいフォルダ名を指定。
 （「新しいグループ」を選択した場合は、フォルダ名を入力し、OK ボタンをクリックする。）
 - ⑨ 「インポート」ボタンをクリック。
 - ⑩ インポート結果が表示される。

【Engineering Village 画面】

①

②

③

④

【EndNote Web 画面】

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑧

⑩

すべて:
 Quotations (DL)
 RAPRA (DLS)
 ReadersGuideAbs (OCLC)
 Recent Refs Technology (CSA)
 ReferBIBIX
 Reference Update (TS)
 RefMan RIS
 RefWorks Import
 Rep Art et Arch (OvidSP)
 REPIDISCA (VHL)

マイリスト:
 CiNii
 RefMan RIS

マイリストにコピー

マイリストから削除

マイリストに追加(最大25):
 1. 1つ以上選択します。

マイリストから削除:
 1. 1つ以上選択します。
 2. [マイリストから削除] ボタンをクリックします

フィルターリストのカスタマイズ
 フィルタの全リストから適宜選択し、
 [マイリストにコピー]をクリック

⑩

3 件のレファレンスを "002練習" グループにインポートしました。

【データベース検索結果をテキストファイルからインポート】－②ScienceDirect の場合

- ① ScienceDirect の検索結果で、EndNote Web に取り込みたいレコードの左端にチェックをつける。
 - ② Export Citations のアイコンをクリック。
 - ③ 「RIS format」を選択し、Export ボタンをクリックする。
 - ④ 「ファイルのダウンロード」の画面が表示されたら、「保存」をクリック。
 (これが EndNote Web に取り込むファイルとなる。)
-
- ⑤ EndNote Web 画面で、「収集」タブ⇒「レファレンスのインポート」を選択。
 - ⑥ 「ファイル」の「参照」をクリックし、取り込むファイルを指定。(④で保存したファイル)
 - ⑦ 「インポートオプション」は「RefMan RIS」を選択。
 - ⑧ 「インポート先」で、取り込みたいフォルダ名を指定。
 (「新しいグループ」を選択した場合は、フォルダ名を入力し、OK ボタンをクリックする。)
 - ⑨ 「インポート」ボタンをクリック。
 - ⑩ インポート結果が表示される。

【ScienceDirect 画面】

The screenshot shows the ScienceDirect interface. On the left, search results are listed with checkboxes. A red box labeled ① highlights the checkboxes. A red box labeled ② highlights the 'Export citations' button. On the right, the 'Export citations' dialog is shown. A red box labeled ③ highlights the 'RIS format' option under 'Export format'. Another red box labeled ④ highlights the 'Export' button. A third red box labeled ④ highlights the '保存(S)' (Save) button in a 'ファイルのダウンロード - セキュリティの警告' (File Download - Security Warning) dialog box.

【EndNote Web 画面】

The screenshot shows the EndNote Web interface. At the top, the '収集' (Collect) tab is selected. A red box labeled ⑤ highlights the 'レファレンスのインポート' (Import References) button. Below, the 'レファレンスのインポート' dialog is shown. A red box labeled ⑥ highlights the '参照...' (Browse...) button next to the file path. A red box labeled ⑦ highlights the 'RefMan RIS' filter. A red box labeled ⑧ highlights the '新しいグループ' (New Group) option. A red box labeled ⑨ highlights the 'インポート' (Import) button. A blue arrow points from the '参照...' button to the 'ファイルのダウンロード' dialog. A blue box labeled ⑧ highlights the 'OK' button in the 'Explorer ユーザー プロンプト' dialog. A blue box labeled ⑩ highlights the 'マイリストにコピー' (Copy to My List) button. A blue box labeled ⑩ highlights the '002練習' text in the 'Explorer ユーザー プロンプト' dialog. A blue box labeled ⑩ highlights the 'マイリストにコピー' button in the 'フィルターリストのカスタマイズ' dialog.

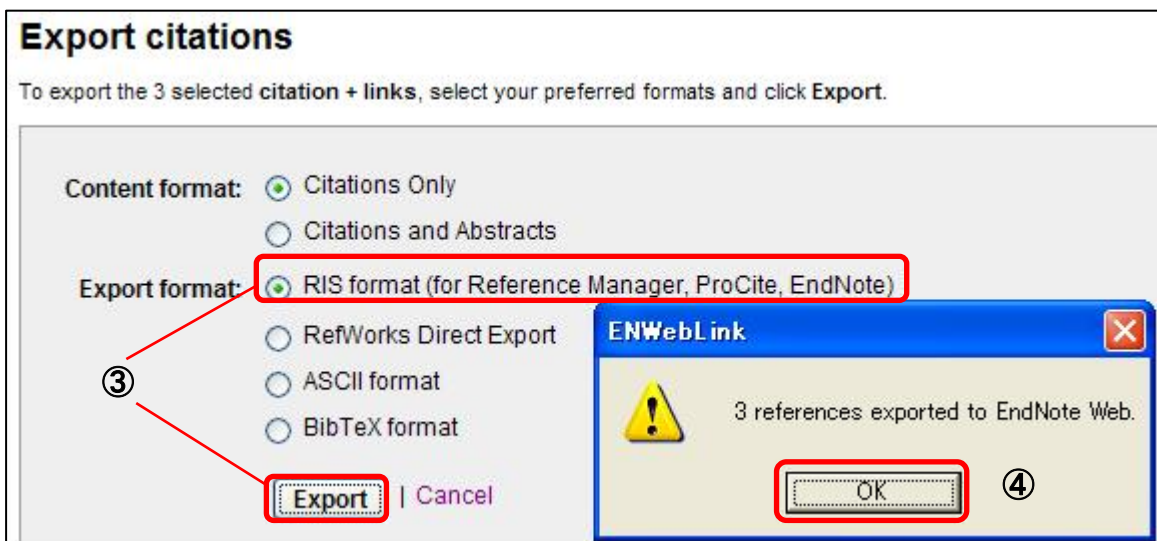
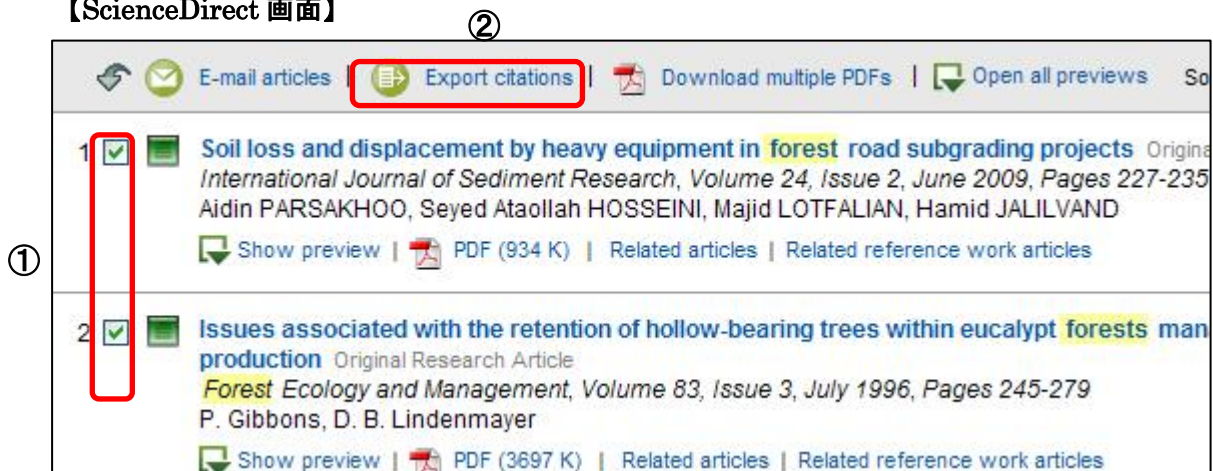
The screenshot shows the EndNote Web interface after the import process. The 'レファレンスのインポート' dialog is shown with a status message: '3 件のレファレンスを "002練習" グループにインポートしました。' (Imported 3 references to the "002練習" group).

【補 足】 ScienceDirect のダイレクトインポート

* プラグインツールCWYWがインストールされていれば、ダイレクトインポートが可能です。

- ① ScienceDirect の検索結果で、EndNote Web に取り込みたいレコードの左端にチェックをつける。
 - ② Export Citations のアイコンをクリック。
 - ③ 「RIS format」を選択し、Export ボタンをクリックする。
 - ④ ENWebLink の画面で、OK ボタンをクリックする。
-
- ⑤ EndNote Web 画面で**ブラウザの更新ボタンをクリック**すると、「マイレファレンス」タブの「未整理」フォルダにレコードが取り込まれる。
- 以降の操作は p.3「レコードをフォルダに移す」を参照

【ScienceDirect 画面】



【補 足】

■各データベースからの取り込み方法を知りたい

- ・GACoS FAQ>EndNote Web を使うには?>各データベースから EndNote Web へのインポート方法参照
⇒http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/faq/enw_import.html

■取り込んだレコードを編集したい

- ・「マイレファレンス」タブ⇒フォルダをクリックし、編集したいレコードを表示⇒レコードのタイトルをクリック

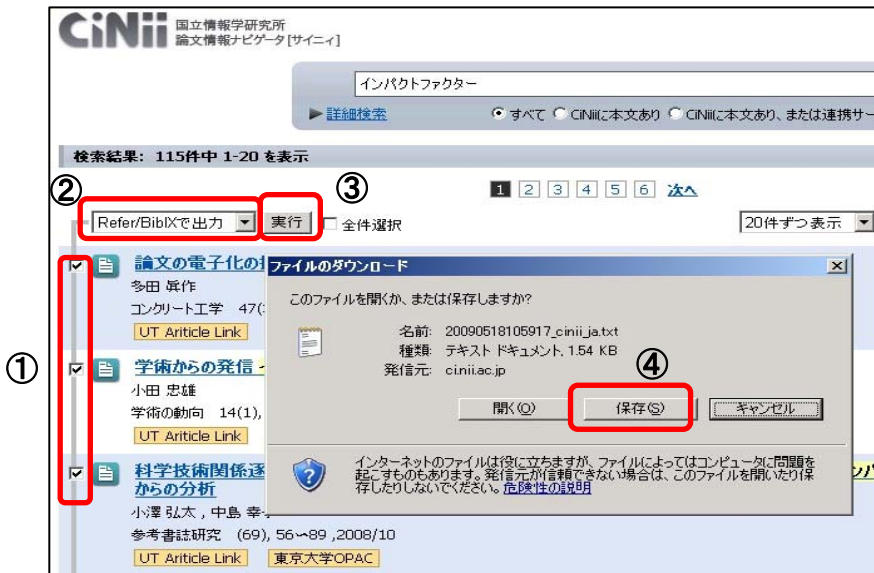
■手入力レコードを入力したい

- ・「収集」タブ⇒新しいレファレンス

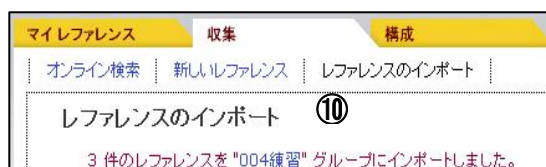
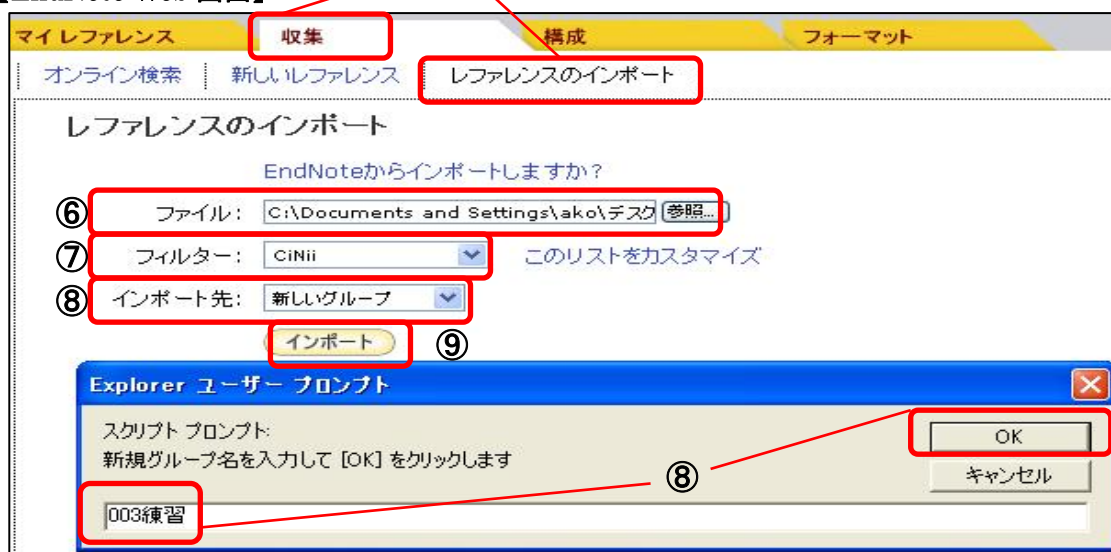
【データベース検索結果をテキストファイルからインポート】－③CiNii の場合

- ① CiNii 検索結果画面で、EndNote Web に取り込みたいレコードの左端にチェックをつける。
 - ② 「操作を選択」⇒「Refer/BibIX で出力」を選択。
 - ③ 実行ボタンをクリック。
 - ④ 「保存」をクリックして、テキストファイル形式(.txt)で保存。
 (これが EndNote Web に取り込むファイルとなる。)
-
- ⑤ EndNote Web 画面で、「収集」タブ⇒「レファレンスのインポート」を選択。
 - ⑥ 「ファイル」の「参照」をクリックし、取り込むファイルを指定。(④で保存したファイル)
 - ⑦ 「フィルター」は「CiNii」を選択。
 - ⑧ 「インポート先」で、取り込みたいフォルダ名を指定。
 (「新しいグループ」を選択した場合は、フォルダ名を入力し、OK ボタンをクリックする。)
 - ⑨ 「インポート」ボタンをクリック。
 - ⑩ インポート結果が表示される。

【CiNii 画面】



【EndNote Web 画面】



【参考文献リストの作成】

- ① 「フォーマット」タブ⇒「文献リストの作成」を選択。
- ② 「レファレンス」で、参考文献リストにしたいフォルダを選択。
- ③ 「書誌スタイル」は、投稿する雑誌で指定されている、文献リストの書式を選択。
- ④ 「ファイル形式」は「HTML」を選択。
- ⑤ 「プレビュー & 印刷」をクリック。
- ⑥ 別画面が開き、指定した書式での文献リストが表示される。(コピーして原稿に貼り付けるなどして活用。)

①

②

③

④

⑤

参考文献リスト書式リストのカスタマイズ

書式の全リストから適宜選択し、**マイリストにコピー**をクリック


⑥

http://www.myendnoteweb.com - EndNote Web 2.9 - Microsoft Internet Explorer

このページを印刷 キャンセル

1. Ang B, Poh BF, Win MK, Chow A. Surgical Masks for Protection of H1N1-2009: Results from an Observational Study. Clin Infect Dis.
2. Ang B, Poh BF, Win MK, Chow A. Surgical Masks for Protection of H1N1-2009: Results from an Observational Study. Clin Infect Dis.
3. Nguyen JT, Hoopes JD, Le MH, Smee DF, Patick AK, Faix DJ, et al. Tetracycline-resistant Influenza Virus S

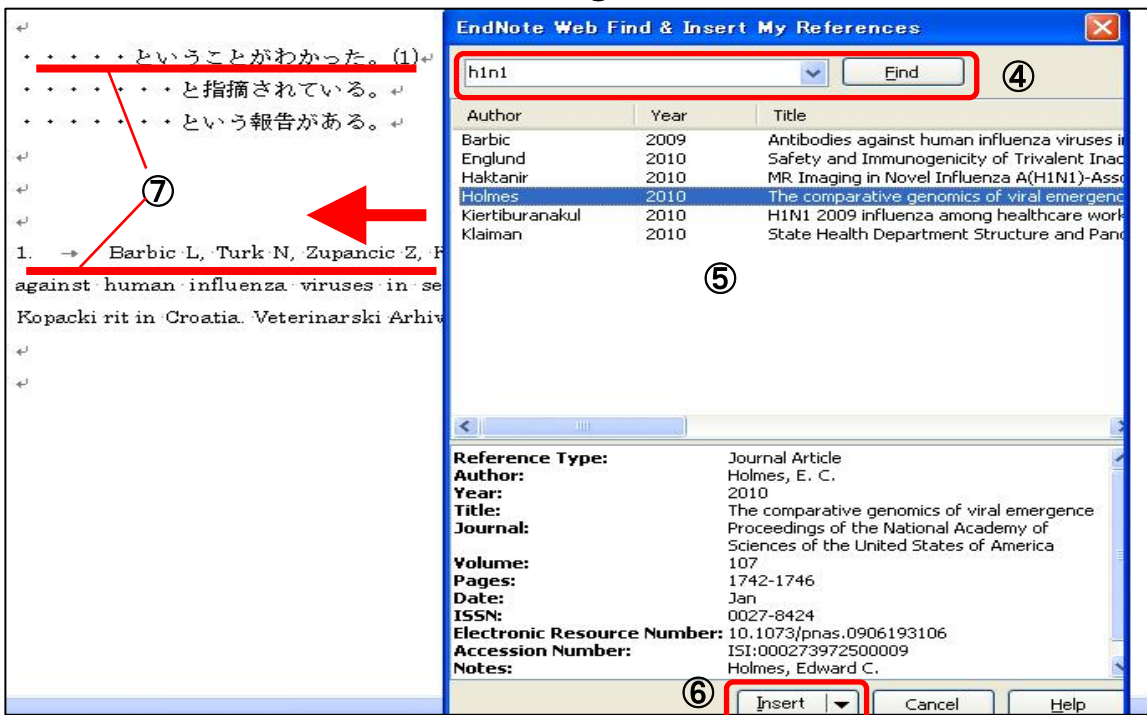
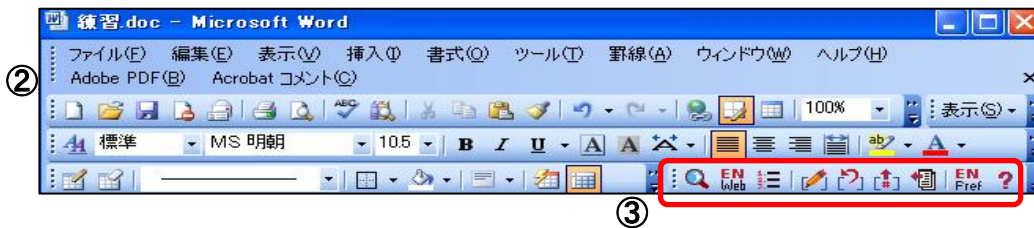
【参考文献リストの作成】－原稿ファイルから生成する方法 ～プラグインを利用した場合～

- ① 「フォーマット」タブ⇒「CWYW(Cite While You Write)プラグイン」を選択し、適宜ダウンロードおよびインストールする。
- ② 論文原稿を Word ファイルで用意する。
 (Word を起動すると、ツールバーにプラグインのアイコンが表示される。)
- ③ Word 論文の必要な箇所にカーソルをあわせ、プラグインの  をクリックする。
- ④ 検索ボックスに検索語を入れ、Find ボタンをクリックする。
- ⑤ 検索語を含む EndNote Web のレコードが表示される。
- ⑥ 引用するレコードを選択し、Insert ボタンをクリックする。
- ⑦ Word の引用箇所に引用する文献情報が表示されるので、適宜ファイルを上書き保存する。

【EndNote Web 画面】



【Word 画面】



* プラグインのアイコンは Word のバージョンによって異なります。
 「EndNote Web クイックレファレンスカード」p.4 参照